

発 行 東京都

次

目

………(都市整備局都市づくり政策部緑地景観課)

○建築基準法による一団地の区域……………… …………(都市整備局市街地建築部建築指導課

○土壌汚染対策法の規定に基づく汚染されている区 ………(環境局環境改善部化学物質対策課)  $\overset{\smile}{:}$ 

○国民健康保険組合規約の一部変更認可………… ……(保健医療局保健政策部国民健康保険課

○クリーニング師の研修及び業務従事者に対する講 習の指定……(保健医療局健康安全部健康安全課)…

=

○漁船損害等補償法による付保義務の発生………(同)… ○漁船損害等補償法による付保義務の消滅………… ………………(産業労働局農林水産部水産課)…

 $\equiv$ 

 $\equiv$ 

○東京都環境影響評価条例に基づく都民の意見を聴 く会の開催…………(環境局総務部環境政策課 :

告

1

●東京都告示第九百五十四号

示

を次のとおり選定する。 第二十二条第一項の規定により、 東京都景観条例 (平成十八年東京都条例第百三十六号)

東京都選定歴史的建造物

名

小

池

百 在 合

所

地 子

教会 日本基督教団高輪 令和七年十月三日 称 木造、 構造及び規模 東京都知事

舗雷門本店 常盤堂雷おこし本 て R C 造、 三階建 台東区浅草一丁目三 番十五号

一階建て

港区高輪三丁目十五

木造、 木造、 二階建て 台東区浅草四丁目十 七番一号

階建て 台東区浅草橋五丁目 二十七番二号

鶴の湯

曙湯

東京浴場

木造、 二階建て 品川区大井二丁目二

木造、 二階建て 十四番七号 十二番十六号

明神湯

# ●東京都告示第九百五十五号

る。 定により一団地の区域等を次のとおり告示し、縦覧に供す の 二 建築基準法 一第一項の規定による認定をしたので、同条第六項の規 (昭和二十五年法律第二百一号) 第八十六条  $\equiv$ 

令和七年十月三日

東京都知事 池 百 合 子

対象区域の地名地番及び認定年月日

 $\equiv$ 

豊島区目白一丁目十二番一の一部、 対 象区 同番八、同番十七、 . 域 の 地 名 地番 同番二 七日令和七年九月十 認定年月日

> 二百三十三番及び同番三 三十二まで、千二百三十二番二、 二十五の一部、同番二十六から同番 同番二十から同番二十二まで、同番 十、千五十七番一の 部、 同番十八

認定計画書の縦覧場所

第二本庁舎三階中央 東京都都市整備局市街地建築部建築指導課 (東京都庁

### ●東京都告示第九百五十六号

おり告示する。 り指定した区域の一部の指定を解除するので、同条第三項 第 において準用する同法第六条第二項の規定により、 土壤汚染対策法(平成十四年法律第五十三号)第十一 一項の規定により、令和六年東京都告示第千九十号によ 次のと

令和七年十月三日

園町地内 指定を解除する区域 別図のとおり (渋谷区代々木神

東京都知事

小

池

百

合

定有害物質の種類 九号)第三十一条第一項の基準に適合していなかった特 土壤汚染対策法施行規則 鉛及びその化合物 (平成十四年環境省令第二十

講じられた汚染の除去等の措置 土壌汚染の除去  $\triangleright$ 

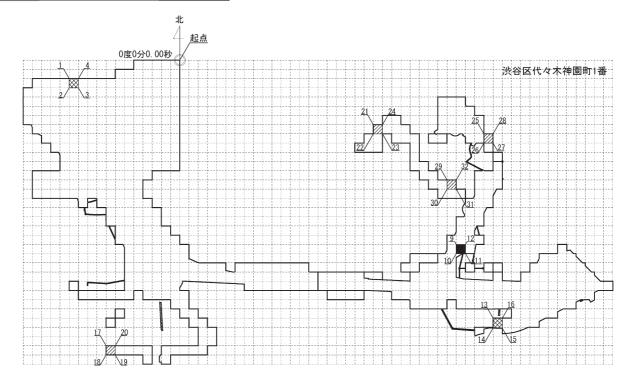
### 【格子の回転角度(0度0分0.00秒)】

格子の回転角度は、起点を通り、東西方向及び南北方向に引いた 線並びにこれらと平行して10m間隔で引いた線により構成されて いる格子を、起点を中心として、右回りに回転させた角度を示す

### 【起点】

起点は、X座標:-36450.3147、Y座標:-12382.1370とする。

义 別



### 【凡例】

----- 単位区画

調査対象地

形質変更時要届出区域 (令和6年東京都告示第1090号により指定した区域)

形質変更時要届出区域 (令和7年東京都告示第296号により指定した区域)

指定を解除する区域

点名	X座標	Y座標
起点	-36450.3147	-12382.1370
1	-36470.3147	-12502.1370
2	-36480.3147	-12502.1370
3	-36480.3147	-12492.1370
4	-36470.3147	-12492.1370
9	-36650.3147	-12082.1370
10	-36660.3147	-12082.1370
11	-36660.3147	-12072.1370
12	-36650.3147	-12072.1370
13	-36730.3147	-12042.1370

 $\equiv$ 

規約の変更の認可の年月日

令和七年九月三日

組合の地区に香川県高松市を加える。

変更内容

東京都告示第九百五十八号

クリーニン

第

X座標	Y座標
-36741.0862	-12042.1370
-36741.3748	-12032.1370
-36730.3147	-12032.1370
-36760.3147	-12462.1370
-36770.3147	-12462.1370
-36770.3147	-12452.1370
-36760.3147	-12452.1370
-36520.3147	-12172.1370
-36530.3147	-12172.1370
-36530.3147	-12162.1370
	-36741.0862 -36741.3748 -36730.3147 -36760.3147 -36770.3147 -36770.3147 -36760.3147 -36520.3147 -36530.3147

点名	X座標	Y座標
24	-36520.3147	-12162.1370
25	-36530.3147	-12052.1370
26	-36540.3147	-12052.1370
27	-36540.3147	-12042.1370
28	-36530.3147	-12042.1370
29	-36580.3147	-12092.1370
30	-36590.3147	-12092.1370
31	-36590.3147	-12082.1370
32	-36580.3147	-12082.1370

※表中の座標値は、測量法(昭和24年法律第188号)の規定により、世界測地系座標計算によって作成した。

変更事

### 条の一 師の研修及び業務従事者に対する講習であって通信制 ように指定する。 う研修及び講習 クリーニング業法 び所在地 主催者の名称及 第二型研修等の 令和七年十月三日 第一 項及び第八条の三の規定に基づき、 。 以 下 (昭和二十五年法律第二百七号) 「第二型研修等」という。

センター 公益財団法人全国生活衛生営業指導 東京都知事 池 百 合

務するクリーニング師及び業務従事都内に所在するクリーニング所に勤 港区新橋六丁目八番

受講対象者

小 子

の規定により、 七条第二項の規定により、 国民健康保険法 組合の地区に係る事項 令和七年十月三日 部変更について認可したので、 項 和 一十三年政令第三百六十二 次のとおり告示する。 (昭和三十三年法律第百九十二 東京都知事 東京都弁護士国民健康保険組 小 号 池 国民健康保険法 第七条第一 百 号) 合 子 第 項

施行令

昭

合規約の

東京都告示第九百五十七号

3 を同条第三項の規定により審査した結果、 漁船損害等補償法(昭和二十七年法律第二十八号。 次の加入区につ

者のうち次のいずれかに該当する者 へき地離島、 遠隔地に居住する

(--)

 $(\underline{\hspace{1cm}})$ 場等での受講が困難と知事が認聴覚障害等の障害により研修会 めた者

(--)二月十二日まで 令和七年十一月十日から同年十 クリーニング師の研修

 $\equiv$ 

申込受付期間

二月十一日まで 令和七年十一月九日から同年十 業務従事者に対する講習

 $(\underline{\hspace{1cm}})$ 

四千

受講料

四

(--)クリーニング師の研修 五千円

五百円 業務従事者に対する講習

 $(\Box)$ 

## ●東京都告示第九百五十九号

十三条の二第一項第一号の規定により、次の加入区におけ べき義務は、 る令和三年東京都告示第千二百三十六号による保険に付す 漁船損害等補償法(昭和二十七年法律第二十八号) 令和七年十月四日限りで消滅する。 第百

令和七年十月三日

東京都知事 小 池 百 合子

小笠原島加入区

小笠原母島加入区

### ●東京都告示第九百六十号

「法」という。) 第百十二条の二第二項の規定による届出 以下

たので、 定により告示する 行規則 いて法第百十二条第一項の規定による同意があったと認め (昭和二十七年農林省令第十八号)第二十五条の規 法第百十二条の 一第三項及び漁船損害等補償法施

次のことを記載した公述申出書を令和七年十月十七日

郵送又は電子申請

(法人その

都民の意見を聴く会において公述しようとする者は、

る。 損害保険に付すべき義務は、 なお、法第百十二条第一項の規定による指定漁船を普通 令和七年十月五日から発生す

令和七年十月三日

東京都知事 小

小笠原島加入区

小笠原母島加入区

### 公 告

東京都環境影響評価条例に基づく都民の意見

を聴く会の開催について

場建替事業に係る環境影響評価書案及び見解書の内容につ 十六号)第五十六条第一項の規定に基づき、世田谷清掃工 会を開催する いて都民の意見を聴くため、 東京都環境影響評価条例(昭和五十五年東京都条例第九 次のとおり都民の意見を聴く

令和七年十月三日

東京都知事 小 池 百 合

子

日時

令和七年十一月五日 (水曜日) 午後二時開始

場所

上用賀アートホール

田谷区上用賀五丁目十四番一号一〇二

三 公述申出の方法等

> 池 百 合 子 サービスにより提出すること。 (金曜日) までに公述申出先へ持参、 民の意見を聴く会において意見を述べようとする者の 他の団体にあっては、名称、代表者の氏名及び東京都 びに連絡先(自宅又は勤務先等) 氏名(振り仮名を付すこと。)、住所及び役職名)並 の区域内に存する事務所又は事業所の所在地並びに都 氏名 (振り仮名を付すこと。)及び住所

 $(\equiv)$ 公述しようとする意見の要旨 対象事業の名称

(八百字以内)

の電話番号

几 公述申出先

(--)

当

持参又は郵送 東京都環境局総務部環境政策課環境アセスメント担

番 郵便番号一六三-八〇〇一 号 東京都庁第二本庁舎十九階 新宿区西新宿二丁目

 $(\underline{\hspace{1cm}})$ 電子申請サービス

ホームページアドレス 入力先は、 東京都環境局ホームページに掲載する。

reading\_guide

https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/assessment

Ŧi. 公述人の選定

公述人の数は、二十五人程度とする。

により公述人を選定する。 公述しようとする者が多数あった場合には、 抽せん

公述人を選定したときは、 申出人に通知する。

 $(\equiv)$ 

	(第18401号)	東	京	都	公	報				令和	17年	10月	3日	(金	曜日	)	4
<u>発</u> 行					電話番号〇三(五三八八)三四四一(直通)	東京都環境局総務部環境政策課環境アセスメント担当	八 都民の意見を聴く会に関する問合せ先	時三十分から会場入口において先着順に交付する。	なお、傍聴券は、都民の意見を聴く会の当日、午後一	帯して会場へ入場すること。	傍聴を希望する者は、傍聴券の交付を受け、これを携	七 傍聴の方法	□ 一人当たりの公述時間は十五分以内とする。	る。	いて、環境の保全の見地からの意見を述べるものとす	○ 公述人は、環境影響評価書案及び見解書の内容につ	六 公述の範囲及び公述時間
電話 ○三(五三二一)一一一一(代)   郵163 定   (郵送料を含む。)  印   東京都新宿区西新宿二丁目八番一号   便3   一箇月 六、六〇○円 刷・東 京 都   号01   価   本号 三○円   所																	
T																	